

2019年度 NEW! アドバンスコース募集要項

「自分のセラピーはこれでいいのか?」「もっと上手にセラピーができれば…」

アドバンスコースは実践を通して、ご自身のセラピーを研鑽していただくことを目的にした研修です。

今年度は初の奈良県での開催です。たった4人という受講生に対して、講師が2名という密度の濃い研修です!自身のセラピーをさらけ出し、見つめなおす作業は勇気が必要かもしれませんが、座学では磨けない、体感したものは必ずあなたの力と成り得ます。

日々の臨床でギモンが解決されない方、ご自分のセラピーを進化させたい方、セラピーに自信がない方、小西先生・加藤先生の直接指導を受けてみたい方、ぜひご参加下さい。

<日時&会場>奈良県総合リハビリテーションセンター (奈良県磯城郡田原本町大字多722)

奈良県橿原市内の研修施設

前期:2019年4月26日(金)13:00 受講生集合

13:00~17:00 オリエンテーションと受講生のプレゼンテーション

27日(土)8:30~20:00 (終了予定) 実践研修・ケース検討

28日(日)8:30~16:00 (終了予定) 実践研修・ケース検討

後期:2019年6月7日(金)9:00~17:00 ケース発表と後期の治療方針の確認

8日(土)8:30~20:00 (終了予定) 実践研修・ケース検討

9日(日)8:30~16:00 (終了予定) 実践研修・ケース検討

最終プレゼン:7月21日(日)9:00~13:00 (終了予定)

前期初日は、それぞれの臨床の様子を発表していただきます。

後期初日は、前期で担当したケースの発表と検討を行っていただき、翌日より実践研修に入ります。

<講師> 小西紀一・加藤寿宏

<コース・マネージャー> 嶋谷和之

<受講資格者> Cコース修了者 <受講料> 8万円 <募集人数> 4名

<内容> 自閉スペクトラム症児を対象にした治療実習と受講生を中心にしたケース検討&ディスカッションを実践に近い内容で行います。マン・ツー・マンでケースを治療し、講師の濃厚かつ、直接的な指導が受けられ、個々のセラピーの能力を育成していくことが研修の目的です(道具の出し入れや、力仕事、危険管理などのお手伝いのみのアシスタントが付きまします)。前期に3セッション行い、分析・治療方針を煮詰めた後、後期6月7日にケース発表していただきます。そして、その結果を踏まえて翌日6月8日から3セッションを行います。

ケースはコミュニケーションが難しい自閉スペクトラム症児を予定しています。参加者全員でケースを共有しながら、少人数でのディスカッションを行います。

<流れ> 実践研修では2日間で1ケースあたり3セッション行います。セッションごとに保護者の方々へのフィードバックを行い、セッション終了後にビデオ分析、講師からの指導、受講生が主体となり全員でのケース検討を行います。

<募集要項> 氏名・所属・職種・経験年数・連絡先・メールアドレス・過去のアドバンス受講の有無(過去、申し込んだが選考されなかった場合はその旨も記載)・普段の業務スタイル・診ているケースの内容・診てみたいケースの希望・受講希望理由(800字以上でお願いします)・セラピーで悩んでいることをA4用紙2枚程度にまとめて、下記あて先まで郵送にてお送りください。

<あて先・問い合わせ先>

〒636-0345 奈良県磯城郡田原本町大字多722

奈良県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科 作業療法士 嶋谷和之

電話:0744-32-0200 Email: simatani@d6.dion.ne.jp

問い合わせは、Emailもしくは電話にてお願いします。

<締め切り> 2019年2月25日(月)必着。応募者多数の場合は選考します。

* 受講が決定した際は、初日(4月26日)午後にある受講生のプレゼンテーションで使用する受講生自身のセラピーの映像(普段の様子をベタ撮り“編集無し”)が必要となります。